



平成29年6月10日現在

研修名	目的・ねらい	募集人員	開催期間等	応募資格	申込方法 (提出書類)	応募期間	受講料	受講決定
看護実習指導者講習会 (病院等)	看護教育についての理解を深め、実習指導に必要な知識・技術を習得し、効果的な実習指導ができる人材を育成する。	100名	5/27(土) ～ 11/30(木) 週1～5日	次の(1)及び(2)の要件を満たす方 (1) 臨地実習を受け入れている、又は受け入れ予定にある神奈川県内の病院等の常勤者で所属施設から推薦された方 (2) 保健師、助産師、看護師の資格取得後3年以上の実務経験を有し、実習指導を担当している方、又は、今後担当する予定の方	郵送 (受講申込書・返信用封筒)及び フォームメール	4/1(土) ～ 4/15(土) 消印有効 募集終了	資料代 15,000円	4月 下旬
看護実習指導者講習会 (特定分野:保健・医療・福祉施設)	看護教育についての理解を深め、実習指導に必要な知識・技術を習得し、効果的な実習指導ができる人材を育成する。	50名	10/5(木)12(木) 19(木)26(木) 11/10(金)17(金) 22(水)の7日間	病院以外の実習施設(特定分野:診療所・助産所、福祉施設、訪問看護ステーション、行政等)で実習指導者に携わっている方等	郵送 (受講申込書・返信用封筒)及び フォームメール	8/1(火) ～ 8/15(火)	無料 (平成30年度より資料代を徴収します)	9月 月上旬
看護実習指導者講習会 フォローアップ研修	看護実習指導者講習会修了後の、自らの実習指導を振り返ると共に、さらに新たな知見を得ることで、効果的な実習指導につなげる。	200名 <small>※講義のみ公開授業として30名程度</small>	平成30年 1/26(金) グループワーク 13:00～15:00 講義 15:15～17:00	次に該当する方 当センター看護実習指導者講習会修了者(病院等H28年度93名、特定分野H27・28年度103名)のうち希望者 ※県内の保健医療福祉施設に勤務する保健師・助産師・看護師で、実習指導に携わる方(公開授業のみ)	郵送または ファックス	11/1(水) ～ 11/30(木) ※12/2(土) ～ 12/22(金)	1,000円	受講不可の場合のみ通知
介護福祉士実習指導者講習会	介護教育についての理解を深め、実習指導に必要な知識・技術を習得し、効果的な実習指導ができる人材を育成する。	30名	9/6(水) ～ 12/1(金) 14日程度	介護福祉士資格取得後3年以上の実務経験を有し、現在施設等で実習指導を担当している方、又は今後担当する予定の方(実務経験年数は、平成29年4月30日現在とする)	郵送 (受講申込書・返信用封筒)	5/8(月) ～ 5/22(月) 募集終了	20,000円	
介護福祉士実習指導者講習会 フォローアップ研修	介護福祉士実習指導者講習会修了者を対象にフォローアップ研修を実施し、介護福祉士実習指導者の資質向上を支援する。	30名	平成30年 1/27(土)	介護福祉士実習指導者講習会を修了した方	郵送 (受講申込書・返信用封筒)	11/1(水) ～ 11/30(木)	2,000円	
社会福祉士実習指導者講習会	社会福祉士教育についての理解を深め、実習指導に必要な知識・技術を習得し効果的な実習指導ができる人材を育成する。	30名	6/16(金) 17(土) 24(土)	次の(1)及び(2)の要件を満たす方 (1) 社会福祉士の資格取得後3年以上の実務経験を有する方 (2) 現在、県内の施設事業所等で実習指導を担当している方、又は、今後担当する予定の方	郵送	4/17(月) ～ 5/1(月) 募集終了	4,000円	
看護教員継続研修	看護基礎教育に携わっている看護教員を対象に、教育研修を実施し看護教育実践能力の向上を支援する。	35名 35名	A 8/2(水)、7(月)、8(火)の3日間 B 8/10(木)、24(木)、25(金)の3日間	専任教員の資格を持ち、看護基礎教育に従事している方、かつ、研修全日程に参加できる方	フォームメール	5/23(火) ～ 6/16(金)	無料	
介護教員継続研修	介護基礎教育に携わっている介護教員を対象に、教育研修を実施し介護教育実践能力の向上を支援する。	30名	8/10(木)	次の(1)または(2)に該当する方 (1) 介護福祉士養成校において介護教員(専任・非常勤)である方及び高等学校福祉科教員 (2) 当センター介護コース修了(科目等履修による修了者を含む)された方	郵送 (受講申込書・返信用封筒)	5/29(月) ～ 6/9(金) 募集終了	2,000円	6月 下旬
高齢者の摂食嚥下障害 支援研修	高齢者の摂食・嚥下機能障害に焦点をあて、対象者の特性に合わせたケア・リハビリ訓練を実施するために必要な知識・技術を学ぶ。	40名	30年1/12(金) 19(金)25(木) 2/8(木)22(木) の5日間	高齢者介護に関わっている保健・医療・福祉分野の従事者で、摂食・嚥下の対応について課題を持っており、5日間全て出席できる方	郵送 (受講申込書・返信用封筒)	10/10(火) ～ 10/24(火)	10,000円	11月 下旬
がん患者支援講座	がん患者を支える保健・医療・福祉従事者が、最新のがん医療と緩和ケアおよびがん患者の支援に関する知識・技術を習得し、地域でのがん患者支援の質の向上と拡充を図る。	6講座 ①各講座個人50名+施設5施設 ②公開授業30名	①土曜日開講 9/2(土)～ 30年2/24(土)	①現在、県内でがん患者を支えている保健・医療・福祉従事者 (1)個人で受講 (2)施設単位で受講 ②公開授業 ホームページ参照	①郵送 (受講申込書と返信用封筒)及び フォームメールまたは ファックス ※講座毎の申込み	①5/22(月) ～ 6/15(木) 定員に満たない場合は追加募集あり	資料代 全講座受講 18,000円	6月 下旬頃
神奈川県 らくらく介護研修	介護や看護等の現場における腰痛予防対策に向け、「抱えあげない介護」の考え方を理解し、具体的な実践技術を習得する。	実践講座 各35名 入門講座 各150名	①7/6(木)13(木)20(木) 8/3(木)10(木) ②10/24(火)11/7(火) 14(火)28(火)12/5(火) ①6/21(水) ②30年1/13(土)	保健・医療・福祉に従事する専門職(資格の有無は問わない)	FAX	実践講座 ① 募集終了 ②7/31(月)～ 8/14(月) 入門講座 ① 募集終了 ②11/13(月)～ 11/30(木)	無料	①6月 中旬 ②9月 中旬 受講不可の場合のみ通知
医療安全管理者 養成研修 <多職種対象>	医療の質の向上のために安全文化を醸成しながら、多職種連携に基づいた医療安全管理業務を遂行するための基本的知識と実践能力の習得を目指す。(医療安全対策加算の要件を満たす研修)	35名 程度	10/21(土) 11/10(金) 17(金) 25(土) 12/8(金) 30年1/13(土) 20(土) 2/3(土) 8日間(48時間)	神奈川県内に勤務し、次の(1)(2)(3)すべての要件を満たす医療関係者の方 (1) 医療安全管理者として業務を行っている方、または今後予定している方 (2) 施設の推薦がある方 (3) 8日間の研修すべてを受講できる方	組織からの推薦の上、 フォームメールと受講申込書	8/18(金) ～ 9/1(金) 消印有効	30000円	9月 下旬

※詳細は、各研修の募集案内等をご覧ください。

♪裏面もあります♪

研修名	目的・ねらい	募集人員	開催期間等	応募資格	申込方法 (提出書類)	応募期間	受講料	受講決定
公開講座	当センターがめざす生涯にわたる継続教育の広報活動の一環として、社会情勢、地域が抱える課題に対して県民や保健・医療・福祉の現任者が自ら実践できるように地域社会における教育文化の向上に資することを目的とする。	150名	9/13(水)	一般県民の方及び保健福祉医療に従事する専門職(職種は問わない)	FAX 又は 郵送 又は フォームメール	8/1(火)～ 8/31(木)	無料	受講不可の場合のみ通知
トピックス研修	未定	未定	未定	保健福祉医療に従事する専門職(職種は問わない)	未定	未定	有	未定
子どもの食育支援研修	子どもの食育の視点から発育・発達に応じた“食べる力”を育むための具体的な支援技術を習得する。	40名	29年11月～ 30年2月を予定 (5日間)	管理栄養士または子どもに関わる仕事をされている栄養士の方	フォームメール 又は 受講申込書 (研修申込書・ 返送用封筒) を郵送	未定	9,000円	未定
子ども虐待予防研修	子ども虐待の予防・未然防止対策強化のために、子育て支援に携わる保健・医療・福祉関係者を対象に研修を行う。	<基本コース> 70名 <演習コース> 30名 ×2回	<基本コース> ①6/8(木) ②6/21(水) <演習コース> 合同:7/4(火) A:7/11(火) B:7/25(火)	1 県内市町村の児童福祉・母子保健担当者(児童相談員、保健師等) 2 保健福祉事務所保健師、母子相談員等 3 児童相談所(児童福祉司、児童相談員、保健師、児童心理司等) 4 地域子育て支援施設職員、保育士、児童福祉関連施設職員等 5 県内医療機関(産科・小児科)の看護職等	受講申込書を郵送	募集終了	無料	5月中旬
相談支援従事者現任研修	障害者等の相談支援に従事する方が、障害者等の意向に基づく地域生活を実現できるよう支援するために必要な保健・医療・福祉等のサービスの総合的な知識を習得すると共に、適切な支援方法について学び、資質の向上を図る。	120名	<第1回> ①10/30(月) ②10/31(火) ③11/21(火)	相談支援従事者初任者研修修了者であり、指定相談支援事業所において相談支援業務に従事しており、一定の経験を有する方	受講申込書を郵送	7/20(木)必着	無料	未定
アレルギー研修	年々増加傾向にあるアレルギー疾患の治療や予防に関する基礎的知識を習得し、患者、家族等への対応や関連機関の連携のあり方について学ぶ。	100名	10/20(金) 27(金) (2日間)	県内の保健・医療・福祉関係従事者	フォームメール 又は FAX 又は 郵送	7/6(木) ～7/31(月)	1,000円	8月下旬
病院管理研修	病院における管理・運営及び経営等について専門的な研修を実施し、病院運営に携わる管理者・責任者の業務遂行能力の向上を図るとともに、病院の効率的な運営と経営管理の充実、強化に資する。	50名	9/11(月) ～11/20(月) (8日程度)	病院の専門職・事務職の管理部門に従事する方、近い将来管理者として期待される方等	受講申込書を病院協会あて FAX 先着順	未定	会員 2,000円 ～18,000円 非会員 4,000円 ～36,000円	9月上旬 予定
研究入門講座	保健・医療・福祉の実践者による研究を推進するために、研究に取り組むための基礎的な知識を提供する。	30名	29年土曜日の 6日間を予定 (10/7、21、28 11/18、12/2、 16)	(1)資格の有無にかかわらず、保健・医療・福祉等の実務に3年以上従事し、実務での経験や知見を生かした研究への意欲を持つ方。 (2)パソコンの基本的な操作ができ、エクセルの表計算機能の操作が可能な方	FAX	7/13(木) ～ 7/26(水)	10,000円	8月上旬 予定
教員免許状更新講習会 (会場:神奈川県立保健福祉大学(横須賀))	「養護教諭」を対象とする文部科学省認定の講習会として、最新の知識・技術の習得と今日的な教育課題についての理解を深める。	60名	7/27(木) ～ 8/2(水) (土日を除く5日)	(1)と(2)を共に満たす方 (1)平成21年3月31日までに授与された養護教諭免許を持つ方 (2)平成30年3月31日又は平成31年3月31日に講習の修了確認期限を迎える方のうち、次のいずれかに該当する方 (ア) 現職の養護教員(教諭又は講師)(講習の修了確認期限までの10年以内に免許管理者が定める表彰等を受けた方など受講免除となる方を除く。) (イ) 現職の養護職員又は養護教員採用内定者の方(臨時的任用職員や非常勤講師の登録者を含む) (ウ) 過去に養護教員(教諭、助教諭又は講師)又は養護職員として勤務経験のある方 (エ) その他法令により受講義務がある、又は受講できる方	受講申込書を郵送	募集終了	講習 1時間 当たり 1,000円	6月中旬

※ このちらしの記載内容は、平成29年6月10日現在のものです。今後、随時更新します。

※ 内容が変更となることがありますので、当センターのホームページでご確認下さい。

♪詳しい内容は、各研修の募集案内等をご覧ください。

実践教育センターホームページ <http://jissen.kuhs.ac.jp>

【問合せ先】 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター実践教育部
〒241-0815 横浜市旭区中尾1-5-1(相鉄線二俣川駅下車) 電話 045-366-5871・5874
FAX 045-366-5803

